

【様式3】

第5期下川町総合計画実施事業調書（後期基本計画）

拡充

事業名	部活動支援事業				事業コード	9.2.1.008	
担当課	教育課	担当グループ	総務グループ		担当者	平野好宏	
施策	学校教育			推進施策	小中学校教育の充実		

①事業の概要

(1)事業の目的(何のためにこの事務事業に取り組むか)	
<p>■心身の健全な育成を図るため、中学校部活動の支援を目的とする。</p>	
(2)現状と課題(過去と現在との比較や、課題、今後の予測、町民ニーズなど)	
<p>■全道的に生徒数が減少する中、単独校での部活動存続が難しくなっており、本町でも野球部が近隣の中学校との合同チームとして活動している。</p>	
(3)事業内容・事業量(事業内容・事業量など、継続事業については変更内容も記載)	
<p>■部活動顧問に対する指導謝礼の支出。                  ■全道・全国大会等の出場経費に対する助成。                  ■平成28年度より、土・日曜日の部活に動参加する生徒に対し乗り合いタクシーの助成実施を検討。</p>	
(4)実施期間	(27年度～30年度)
(5)実施主体	教育委員会

②事業にかかる経費

会計名		一般会計					款	9	項	2	目	1	単位:千円	
年度	基準年	実行計画期間					展望計画期間					期間合計		
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	計	31年度	32年度	33年度	34年度	計			
事業費	1,099	590	1,270	1,270	1,270	4,400	1,270	1,270	1,270	1,270	5,080	9,480		
事業費内訳	投資的事業					0					0	0		
	補助費等	829	320	770	770	770	770	770	770	770	3,080	5,710		
	扶助費					0					0	0		
	繰出金					0					0	0		
	その他	270	270	500	500	500	1,770	500	500	500	500	2,000	3,770	
財源内訳	国道支出金					0					0	0		
	地方債					0					0	0		
	その他					0					0	0		
	一般財源	1,099	590	1,270	1,270	1,270	4,400	1,270	1,270	1,270	1,270	5,080	9,480	
特記事項														

③事業を実施したことにより期待される成果

<p>■部活動は、協調性や忍耐力など、社会への適応能力が育まれる教育活動であり、今後も継続すべき事業であると考えます。                  ■中学生のスポーツや文化部の活動により心身の健全育成を図るため支援は妥当である。</p>							
活動指標(事業量や実施回数など活動量)							
指標名	部活動支援数						
指標式	部活動数						
区分	基準年(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H30)	単位
目標値	5	5	5	5	5	5	部